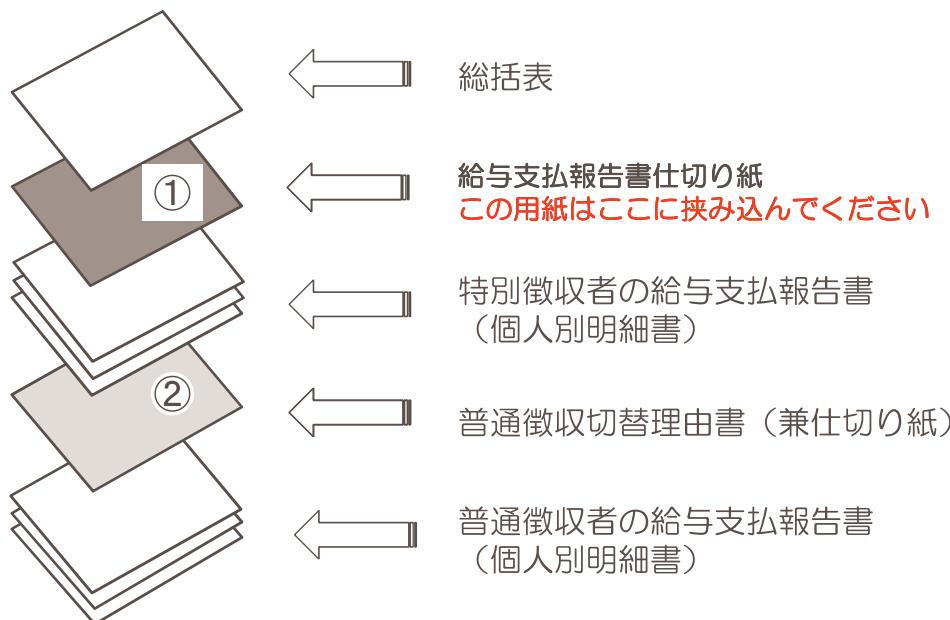


## 特別徴収

住民税を自社で給与引きできる人   人

給与支払報告書は、次の順に綴ってください。



この仕切り紙は徴収区分の誤りを防ぐために使用するものです。

給与支払報告書提出の際に、特別徴収できる人は個人別明細書の上に、この仕切り紙①を挟み込んでください。

退職者・退職予定者・乙欄適用者などで普通徴収の人は個人別明細書の上に、右側の仕切り紙②を挟み込んでください。

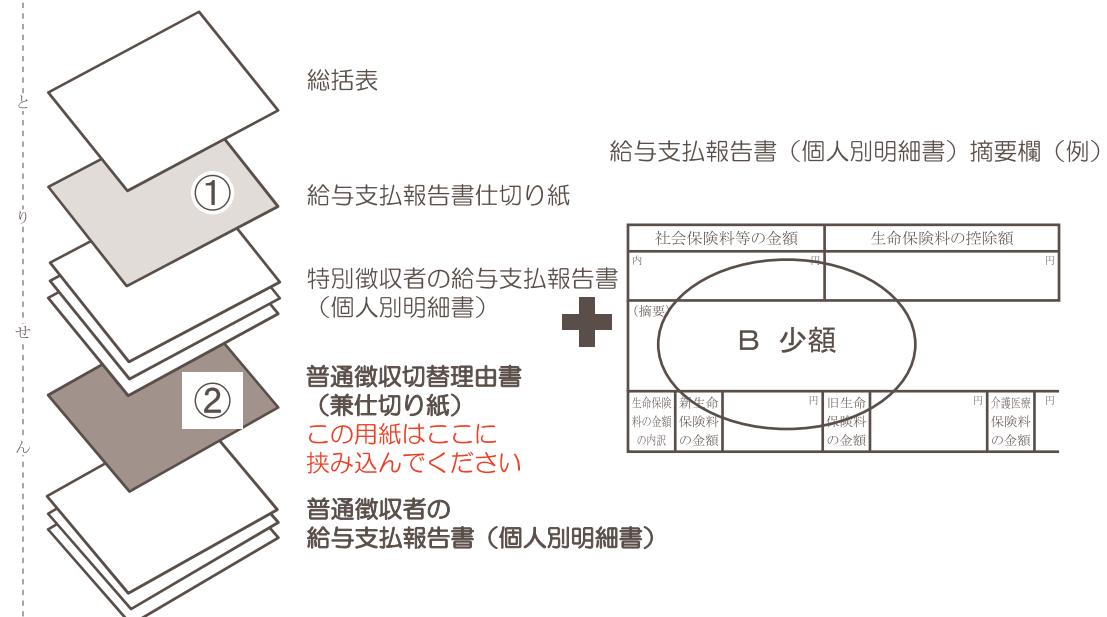
指定番号

事業所名

## 普通徴収

退職者又は退職予定者 (含 休職者)	A	人
給与の毎月の支給額が少ない (少額)	B	人
給与が毎月支給されない (不定期)	C	人
他社で特別徴収されている者 (乙欄該当者)	D	人
合 計 ( A ~ D )		人

特別徴収ができない人がいる場合、給与支払報告書は、次の順に綴ってください。併せて個人別明細書の摘要欄へ記号及び略号を記載し、総括表には人数を記載してください。



この理由書の提出と個人別明細書の摘要欄へ記号及び略号の記載がない場合は、原則として特別徴収になります。

この理由書は、普通徴収を認める基準を示すものです。eLTAXで提出の場合も同様に個人別明細書の摘要欄に記号及び略号を記載してください。ただし、退職者の場合は、個人別明細書の該当箇所に記載があれば、摘要欄へ記号及び略号の記載を省略することができます。